



### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

総合的な学習の時間の中で、各学年の全員が、ESDに関わる学習をおこなった。本校では、高校1年生は「環境」、高校2年生は「自然・文化・交流」、高校3年生は「人権」というように総合的な学習の時間において、学年ごとのテーマが定められており、それに応じて学習を進めている。また、岐阜県より「ぎふグローバル人材育成推進モデル事業」を委託されており、1～3年生普通科特進の生徒が総合的な学習の時間および授業時間外に実施し、地域防災をベースにフィリピンとの交流をおこなっている。

#### ◎ 高校1年生「環境」

各ホームルームクラスで中学校での学びを振り返りつつ、各クラス・グループでのテーマを設定し、探究的な学習をおこなった。

学年全体としては、9月には新聞教育（NIE）をおこなった。学年末には学習のまとめとして学年全体での発表会をおこない、1年間の学習活動を共有した。

#### ○ NIEについて

環境に関するいくつかのテーマから関心があるものをそれぞれ選び、岐阜聖徳学園大学外国語学部・経済情報学部の学生と協働しつつ、興味を持った記事について、議論を深め、意見をまとめ、発表することを体験することによって、今後の総合学習における探究活動の方法の参考の1つにすることを目標として取り組んだ。大部分の生徒が自分なりに一生懸命に取り組んだ。



#### ○ 「環境」についての学習活動の事例

- ・ 遺伝子組み換え食品の是非

実際に遺伝子組み換えの大豆と遺伝子組み換えでない大豆を用いた厚揚げの豚汁を作って食べ比べた上で討論をおこなった。

- ・ 排油石鹼を作る

学校祭の模擬店から出た排油を用いて石鹼を作り、製法の安全性や完成品の使い心地を調べた。

- ・ 身近な水質の調査

岐阜は河川に恵まれた環境にあり、本校の敷地内には用水路が、本校の真隣りには荒田川が流れている。身近な川の水質を調べた。

### ◎ 高校2年生「自然・文化・交流」

全生徒は1年次に「沖縄」または「ベトナム・カンボジア」のいずれかを2年次での探究素材として選択している。自分が選んだ探究活動の素材を用いて各クラス・グループでのテーマを設定し、探究的な学習をおこなった。

学年全体としては、9月には中間発表会を、11月には沖縄あるいはベトナム・カンボジアへ実際に赴く研修旅行をおこなった。

学年末には学習のまとめとして学年全体での発表会をおこない、1年間の学習活動を共有した。

### ○ 研修旅行について



校内での学習で学んだ内容を現地に赴いて体験・実感するための研修旅行をおこなっている。

「沖縄」を選択した生徒は主にクラス単位で行動し、がま体験や、自分たちが定めた探究テーマに沿った場所にタクシー研修をする。今年度は沖縄音楽を体験したり、ブルーシールアイスの本社でマーケティングの話等を伺うなどのことをおこなった。

「ベトナム・カンボジア」を選択した生徒は、その中で2チームに分かれ、現地的高校や孤児院での交流、アンコールワットの見学などをおこなった。

### ○ 「自然・文化・交流」について学習活動の事例

#### ・ エイサーについて（沖縄）

沖縄の伝統舞踊であるエイサーのプロ集団を招いた交流や、エイサーについて調べたことをまとめた。

#### ・ 基地問題について（沖縄）

実際に米軍基地の付近まで行き、感じたことをまとめた。発表には基地から聞こえてくる航空機の轟音も用いて聞き手が実感できるように工夫していた。

#### ・ ベトナムの高校との交流（ベトナム・カンボジア）

3月には訪問先のホアビン高校から生徒2名、教員1名の来校も実現し、交流した。

### ◎ 高校3年生「人権」

高校1、2年での学習を踏まえたうえで、ESDに関わる学習の総まとめとして、各ホームルームクラスで生徒が自ら課題を設定して、探究する学習をおこなった。

学年全体としては、5、6月に模擬選挙をおこない、9月には人権に関する学年集会をおこなった。

### ○ 模擬選挙について

今年度から選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられたことを踏まえて、選挙に親しみ、実際に投票に行く意識を高めてもらうべく、模擬選挙を実施した。初めに岐阜市の選挙管理委員会の方にガイダンスをしていただいた。次に4名の教員が架空の政党



の架空の議員となって、立合演説会や討論会を計3回おこなったのち、本物の投票箱を用いて投票をおこなった。投票日以外にも、5日間昼休みを利用した期日前投票もおこなった。

人権を大切にする方法は幾通りもあるが、そのうちの一つとして選挙権を行使し声を上げるというものがある。選挙に行くことの意義を考え、実際に選挙権を行使するきっかけとなったようであった。

#### ○ 人権に関する学年集会について

岐阜市の人権啓発センターの方をお呼びして、人権に関する基礎知識をつけるガイダンスをおこなった。最後には人権に関する〇×クイズをおこない、知識を深めた。

#### ○ 「人権」についての学習活動の事例

- ・ 資源と人権の関わりを考えるワークショップ

架空資源「Bunjium」を通して資源と人権の関わりを考えるワークショップ(東京都立国分寺高等学校 主任教諭 柴田祥彦考案)をおこない、資源と人権にまつわる問題の解決方法を考えた。

#### ◎ ぎふグローバル人材推進事業

地域防災をベースに、フィリピンのレイテ高校や本校周辺の住民の方と交流をおこなっている。レイテ高校のあるレイテ島は2013年に台風によって甚大な被害を受けた場所である。防災を学ぶゲーム(「HUG(避難所運営ゲーム)」、DIG(Disaster Imagination Game, 災害頭上訓練))について生徒が英語や日本語で説明し、ゲームを一緒におこなうという交流スタイルを取っている。

今年度の活動は以下のようになっている

- 5月 レイテ高校から訪問団来校
- 8月 HUG・DIGの講習会参加
- 9月 「地域防災を考える会」(地域の方とのDIG講習会)実施
- 10月 「地域防災を考える会」(地域の方とのHUG講習会)実施
- 11月 「Meijo Festa」(愛知県の名城高校主催)にて発表
- 12月 PFA(Psychological First Aid)講習会参加
- 1月 NPO ソルトパヤタス講演会参加
- 2月 フィリピン訪問



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）